

「咲きおり」で織る 絵織りのウォールポケット



デザイン／曾田よう子

<用具>

手織り機「咲きおり」 40cm
シャトル
58-124 つづれ櫛
とじ針
55-252 ニッティングスレダー
ボール紙 15cm×30~40cm
手芸用ボンド、飾り用棒

<材料>

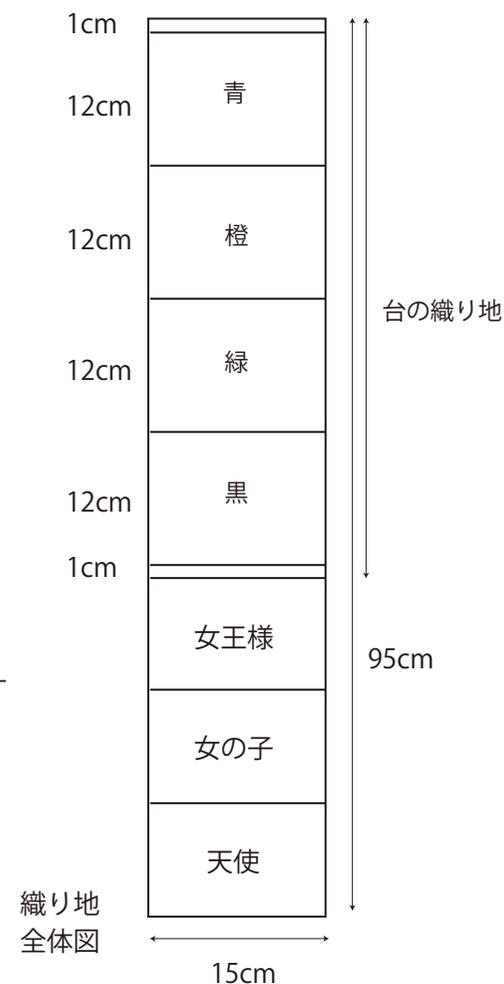
たて糸 咲きおり用たて糸<細>クリーム
よこ糸 スキー マレーネ
2401(白)、2403(クリーム)、2408(赤)
2409(橙)、2410(黄)、2411(緑)
2413(青)、2415(黒)
咲きおり用たて糸<細>クリーム

よこ糸の織り密度 14段/cm
たて糸の幅・本数 16cm 48本
たて糸の長さ 150cm
織り上がりサイズ 15cm×95cm

つづれ織りの技法を使うと、「咲きおり」で絵画のような織物を織ることができます。つづれ織りはたて糸が見えない織り方です。櫛を使ってしっかりよこ糸を打ち込みます。また、織っている時は裏を見ながら織ることになります。糸替えは織り地の上面で行い、最後に仕末します。絵織りを初めて織る方は、まず「絵織りのレッスンその1」で練習してから挑戦しましょう。

<作り方>

①「咲きおり」にたて糸をセットし、ソウコウを傾けボール紙を挟みます。こうすることでよこ糸を強く打ち込んでもずれずにまっすぐ織れます。



②絵織りを3枚続けて織り、その後、台の織り地も続けて織ります。各織り地については、次頁以降の説明をご参照ください。各織り地の間には、目立つ別糸を織り込んで目印にします。

③別糸で3段捨て織りをした後、<織り地全体図><下絵>に従い順に織ります。絵織りを織る時は、<下絵>をたて糸の下に置き色の変わり目を確認しながら織り進めます。



下絵に合わせて糸を替えます。



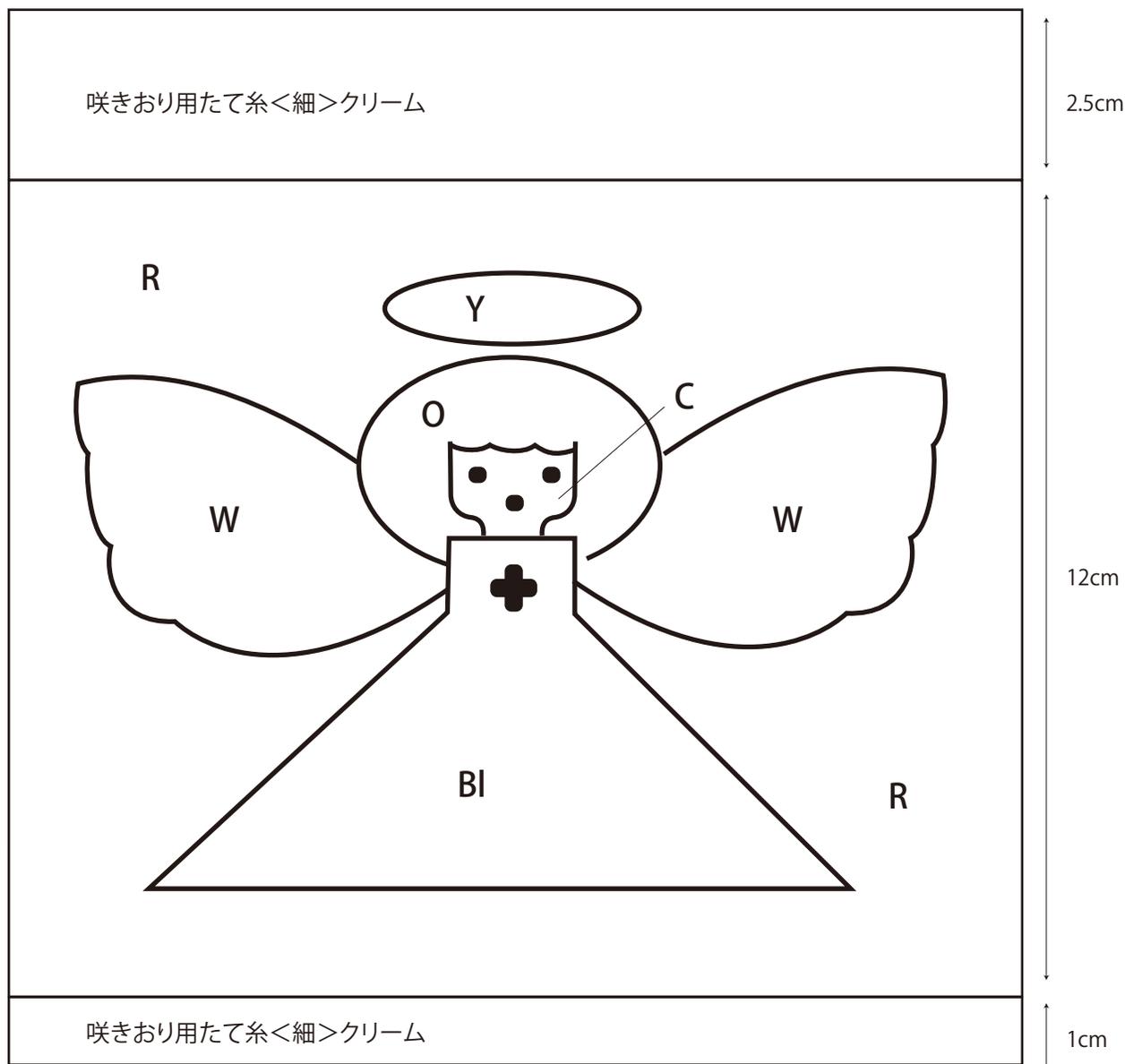
帽子の模様や冠の先部分は2色の糸を交互に織ります。



糸がうまく渡らないときは同色の新しいバタフライを足します。

【天使】

目…Bk
 □…R
 十字架…Y } — あとから刺しゅう



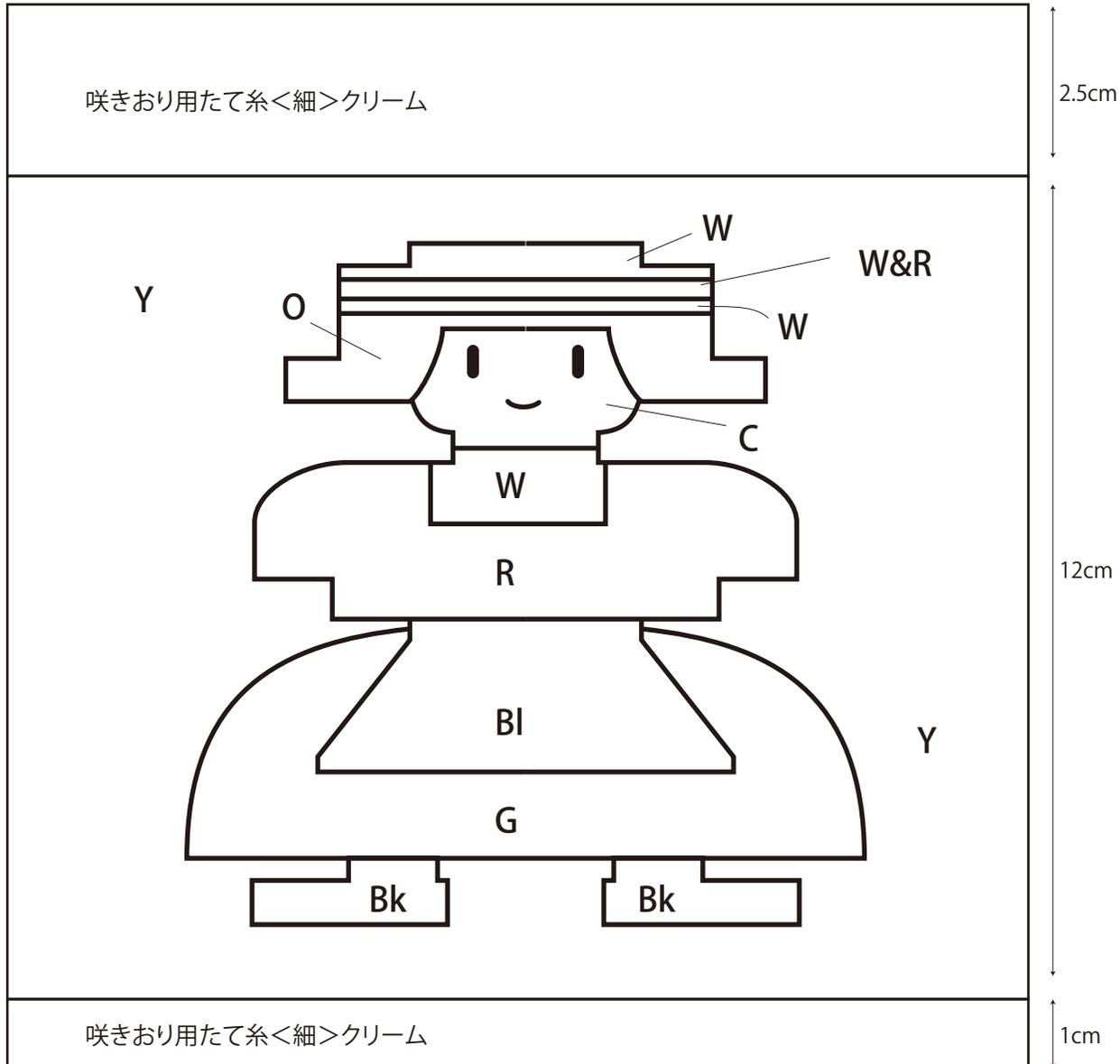
スキー マレーネ
 W … 2401(白)
 C … 2403(クリーム)
 R … 2408(赤)
 O … 2409(橙)
 Y … 2410(黄)
 G … 2411(緑)
 BI … 2413(青)
 Bk … 2415(黒)

クロバー株式会社

「咲きおり」で織る 絵織りのウォールポケット 4-2

【女の子】

目…Bk
口…R
帽の模様は W&R を交互に



- スキー マレーネ
 W … 2401 (白)
 C … 2403 (クリーム)
 R … 2408 (赤)
 O … 2409 (橙)
 Y … 2410 (黄)
 G … 2411 (緑)
 Bl … 2413 (青)
 Bk … 2415 (黒)

あとから刺しゅう

あとから刺しゅう



58-124 つづれ櫛



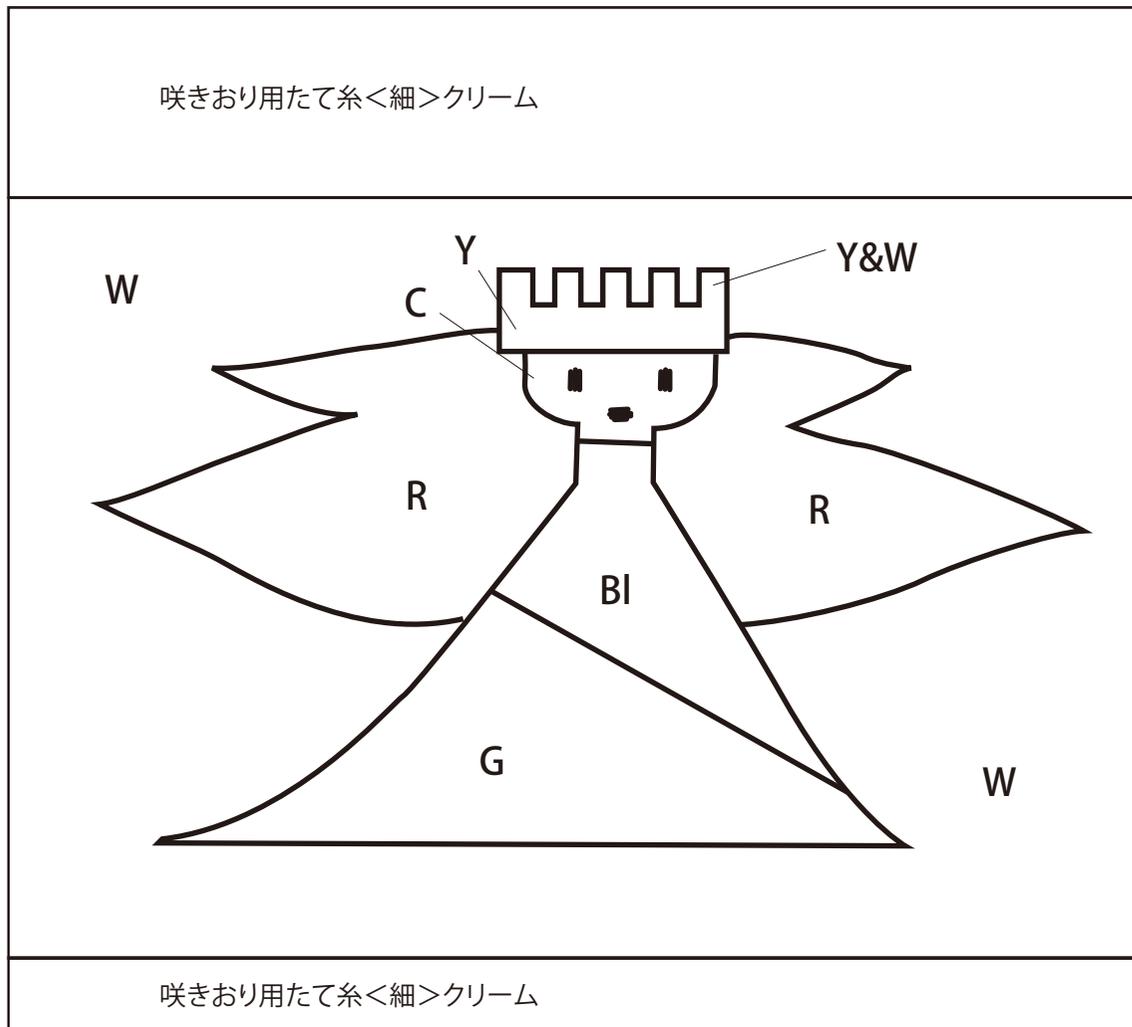
55-252 ニッティングスレダー

クローバー株式会社

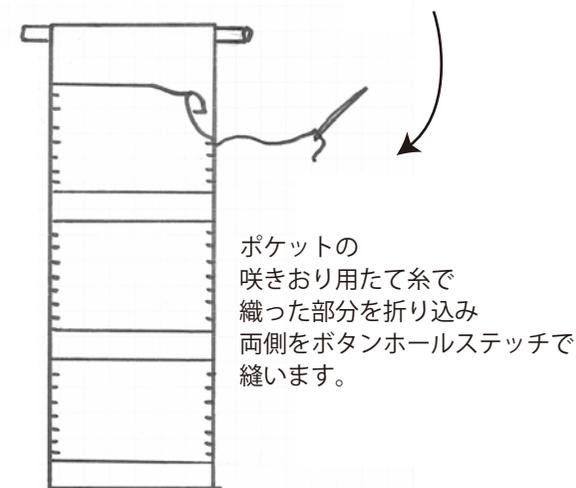
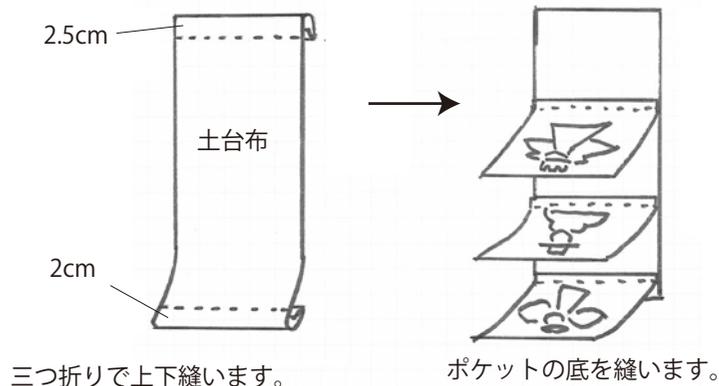
「咲きおり」で織る 絵織りのウォールポケット 4-3

【女王様】

目…Bk } あとから刺しゅう
□…R }
冠の先は Y&W を交互に



⑤目印の部分で切り離し、図を参考に縫い合わせます。
(ポケットの底はミシンで縫うと丈夫に仕上がります。)



- スキー マレーネ
 W … 2401 (白)
 C … 2403 (クリーム)
 R … 2408 (赤)
 O … 2409 (橙)
 Y … 2410 (黄)
 G … 2411 (緑)
 BI … 2413 (青)
 Bk … 2415 (黒)

クローバー株式会社